

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第7部門第2区分
【発行日】平成25年9月19日(2013.9.19)

【公開番号】特開2012-54470(P2012-54470A)
【公開日】平成24年3月15日(2012.3.15)
【年通号数】公開・登録公報2012-011
【出願番号】特願2010-197047(P2010-197047)
【国際特許分類】

H 0 1 L 29/82 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 29/82 Z

【手続補正書】
【提出日】平成25年8月12日(2013.8.12)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0018
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0018】

なお、強磁性体層の膜厚は、読み出し時のノイズや磁気特性を考慮すると、2nm以上であることが望ましい。また、強磁性体の磁化方向を一方向に強く固定する目的で、MnIr、MnPt、MnRh等の反強磁性体層を強磁性体上に設置することも好ましい。